

## 令和6年度雫石町防災講座 実施要項

- 1. 目的** 被災した際、大きな経済的負担や、簡単に決められない判断に迫られることが多々あります。一方で、災害救助法、被災者生活再建支援法、罹災証明の活用など、災害発生時に大切になる支援制度があります。  
この講座では、令和6年元旦に発生した「能登半島地震」の支援活動の事例を交えて支援制度の活用についてボードゲーム形式で分りやすく学びます。
- 2. 主催** 雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター
- 3. 協賛** GREENHOUSE×DOLPHIN 盛岡店
- 4. 協力** 雫石町赤十字奉仕団
- 5. 日時** 令和7年3月2日(日) 午前10時～午後3時 (受付：9時30分)
- 6. 会場** 雫石町総合福祉センター 大会議室
- 7. 定員** 30名
- 8. 参加料** 無料
- 9. 日程** 別紙のとおり

### 10. 問合せ・申込先

雫石町総合福祉センター内 雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター  
電話：019-692-2230 / e-mail：[shizukuishi-vc@shisha.or.jp](mailto:shizukuishi-vc@shisha.or.jp)  
担当：外村・澤口

◎参加希望の方は、令和7年2月21日(金)までに名前・職業（学生可）・年代・住所・連絡先電話番号をお知らせください。なお、お預かりした情報については、この講習会以外の目的で使用されることはありません。

コチラからも申込ができます→



◎お申しいただいた方には、詳細を後日郵送にてお知らせいたします。

## 令和6年度雫石町防災講座 日程

日時：令和7年3月2日（日）	
時 間	プログラム
9：30	講習会受付開始
10：00	開校式 主催者あいさつ / 日程説明 / 講師紹介
10：10	◆講話 『生活再建に向けた支援活動について ～能登半島地震の事例から～ 』 講師：災害支援団体 風組関東 代表 小林 直樹 氏 弁護士・防災士 永野 海 氏
11：40	昼食 （炊き出し訓練の🍱を頂きながらのLunch Time Study） «雫石町赤十字奉仕団の自主訓練» *一般参加者の見学可 炊き出し訓練開始
12：45	◆講義・ボードゲーム形式 『被災者生活再建カードゲーム ～生きるための手段を学ぶ～ 』 講師：弁護士・防災士 永野 海 氏
15：00	閉校式 主催者あいさつ / ふりかえりシート記入 / 写真撮影

\*主催者の都合によりプログラムが変更になる可能性があります。予めご了承ください。

◎協賛 GREENHOUSE×DOLPHIN 盛岡店様により防災グッズ展示

## 令和6年度雫石町防災講座講師紹介

### ① 小林直樹（こばやし なおき）

災害支援団体 風組関東（かぜぐみかんと）代表  
全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）技術系専門委員  
震災がつなぐ全国ネットワーク委員（技術系）  
一般社団法人DPLS JAPANアドバイザー  
NPO法人チャルカジャパン理事

日本各地の自然災害被災地においてNPO、企業や教育機関と連携しながら被災建物の保全や応急処置などの技術系支援、炊き出し機材などの貸与、支援団体への技術サポートを通じて被災者の生活再建を後押しする。平時は各種防災講座、建物応急処置講座、災害ボランティア講座、復旧技術の調査研究などを行っている。

本町においても災害ボランティア養成講座（平成26年度、平成28年度、平成31年度、令和2年度（ZOOM）、令和4年度）の講師を務めている。



### ② 永野 海（ながの かい）

弁護士／防災士／ふじのくに防災士  
日本弁護士連合会災害復興支援委員会副委員長  
静岡県ボランティア協会理事  
静岡市教育委員会 学校防災アドバイザー ほか

東日本大震災以後、被災地での生活再建支援の活動や、津波防災を含む市民や企業向け後援、研修活動に従事。NHKと共同制作した『避難生活&住宅再建ガイドブック』や、運営する『ひさぼ』（被災者支援情報さぼとページ）からは支援情報ツールがダウンロードできる。著書に「避難と共災のすすめ—人間復興の災害学」（帝京新書）、「みんなの津波避難22のルール3つのSで生き残れ！」（合同出版）、「防災・減災の法務—事業継続のために何をすべきか」（有斐閣）など。

